

令和二年度 三重大学大学院人文社会科学研究所 (修士課程)

入学試験問題解答用紙

試験科目 [専門科目] : 科目名 日本語・日本文学]

総得点

枚数表示

1/6

問題 A・Bの中から二問選択して答えなさい。ただし問題 A・Bから必ず一問は選択することとし、残り一問は自由選択とします。

受験番号

問題 A 日本文学 (二) 次の二つの問いに答えなさい。

① 『源氏物語』が後世の文学に与えた影響について、具体的な作品名をあげて説明しなさい。

② 日本古典文学のジャンルの一つである「軍記物語」について、その特徴を具体的な作品名をあげて説明しなさい。

令和二年度 三重大学大学院人文社会科学研究所 (修士課程)

入学試験問題解答用紙

試験科目 [専門科目] : 科目名 日本語・日本文学]

枚数表示

2/6

問題A・Bの中から三問選択して答えなさい。ただし問題A・Bから必ず一問は選択することとし、残り一問は自由選択とします。

受験番号

問題A 日本文学 (二) 次の文章を読んで、あとの間に答えなさい。

古よりも、後の世のまされること、よろづの物にも、事にも多し。その一つをいは(1)むに、いにしへは、橘をならびなき物にしてめでつるを、近き世には、みかんといふ物ありて、このみかんに比ぶれば、橘は数にもあらずけおされたり。そのほか柑子、柚、くねんぼ、橙などの、たぐひ多き中に、みかんぞ味はひとことにすぐれて、中にも橘によく似てこよなくまされる物なり。(a)この一つにておしはかるべし。あるひは古にはなくて、今はある物も多く、いにしへは悪くて、今は良きたぐひ多し。これをもて思へば、今より後またいかにあら(2)む。今に勝れる物おほく出で来べし。今の心にて思へば、古はよろづに事たらずあかぬ事おほかりけむ。されどその世には(b)さはおほえずやありけん。今より後また物の多く良きがいどころ世には今をも(c)うが思ふべけれど、今の人、事たらずとおほえぬが如し。

問一 傍線部(a)は、「この一つ」によって、どのようなことを「おしはかるべし」と言っているのか、簡潔に説明しなさい。

問二 傍線部(b)を現代語訳しなさい。

問三 傍線部(c)の指示語が指す部分を文中から抜き出しなさい。

問四 二重傍線部(1)(2)の助動詞「む」の意味をそれぞれ答えなさい。

(1) (2)

問五 問題文は『玉勝間』の一節である。筆者名を漢字で答えなさい。

令和二年度 三重大学大学院人文社会科学研究所 (修士課程)

入学試験問題解答用紙

試験科目 [専門科目] : 科目名 [日本語・日本文学]

枚数表示

3 / 6

問題A・Bの中から三問選択して答えなさい。ただし問題A・Bから必ず一問は選択することとし、残り二問は自由選択とします。

受験番号

問題A 日本文学 (二)

問一、日本共産党の「五〇年分裂」問題が民主主義文学運動に与えた影響について説明せよ。

問二、「文壇ジャーナリズム論争」の概要と意義について説明せよ。

Vertical lines for writing answers.

令和二年度 三重大学大学院人文社会科学部研究科 (修士課程)

入学試験問題解答用紙

試験科目〔専門科目〕科目名 日本語・日本文学

枚数表示
4/6

問題A・Bの中から二問選択して答えなさい。ただし問題A・Bから必ず一問は選択することとし、残り一問は自由選択とします。

受験番号	
------	--

問題A 日本文学(四) 次の影印の左にその翻字を書きなさい。ふりがなは書かなくてよい。出典は『枕草子春曙抄』の一部である。

著作権の関係上、開示しない。

令和二年度 三重大学大学院人文社会科学研究所 (修士課程)

入学試験問題解答用紙

試験科目〔専門科目〕：科目名 日本語・日本文学

枚数表示

5/6

問題A・Bの中から三問選択して答えなさい。ただし問題A・Bから必ず一問は選択することとし、残り一問は自由選択とします。

受験番号

問題B 日本語(二)

上代から近世までの日本語の特徴について、次に挙げている【用語】の全てを用いて、論述しなさい。なお、【用語】を用いる順序については、決まりはありません。

【用語】

甲類 乙類 八母音説 ヤ行のエ 八行子音 四つ仮名 破裂音 破擦音 摩擦音

令和二年度 三重大学大学院人文社会科学研究所 (修士課程)

入学試験問題解答用紙

試験科目〔専門科目〕：科目名 日本語・日本文学〕

枚数表示

6 / 6

問題A・Bの中から二問選択して答えなさい。ただし問題A・Bから必ず一問は選択することとし、残り一問は自由選択とします。

受験番号

問題B 日本語 (二)

次の①～⑥の中から任意の三項目を選び、まず選んだ項目の番号と項目名を記した後に、その項目について日本語学の観点から詳しく説明しなさい。

- ① 五十音図
- ② 訓点資料
- ③ 契沖仮名遣
- ④ 係り結びの崩壊
- ⑤ 天草本『平家物語』
- ⑥ 『日本言語地図』